

平成 2 6 年度事業計画書

1 事業実施方針

廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定に基づき産業廃棄物の適正処理を行うとともに、廃棄物の適正処理やリサイクルの推進・普及及び施設周辺の自然環境保全や希少植物の保護事業に取り組むなど、安全で安心な生活環境の保全を促進するため、次の事業を積極的に推進する。

2 廃棄物処理事業（定款第 4 条第 1 号及び第 2 号関係）

実施項目	目標
適正な処理場運営・管理の推進 ① 廃棄物処理については、関係法令を遵守し適正に処理する。 ② 廃棄物排出業者等から廃棄物受入れ動向の把握を行い、搬入調整を行う等廃棄物の処理需要に即した対応で処理する。 ③ 環境・水質調査の実施による環境影響評価の継続的監視を行う。	受入目標量58,500t (別表「廃棄物処理計画」) 動向等把握の実施 基準超過 0 日

3 廃棄物適正処理及びリサイクル推進・普及事業（定款第 4 条第 3 号及び第 4 号関係）

実施項目	目標
(1) 廃棄物の適正処理に関する普及啓発 ① 環境イベント等において、廃棄物の適正処理に関する普及啓発を行うとともに、リサイクル事例やリサイクル推進の取組み事例等を紹介するなどの啓発活動を行う。 ② 県内外からの視察者の受け入れや施設公開を行い、廃棄物の適正処理方法、公害防止の取組状況等を紹介し、生活環境保全についての意識啓発を行う。 ③ ホームページにより、産業廃棄物に関する解説や環境測定結果等に関する情報を積極的に公開する。	1 回/年以上実施 8 月 施設公開 2 回/月以上更新
(2) リサイクルの推進・普及 ① 焼却施設から発生する熱源を岩手県設置の余熱利用施設（えさしクリーンパーク）に安定供給すること等により、サーマルリサイクルを推進する。 ② 余熱利用施設での常設パネル展示等により、利用者のサーマルリサイクルについての意識啓発・普及を行う。	熱源安定供給 通年

4 自然環境保全等事業（定款第 4 条第 5 号関係）

実施項目	目標
(1) 施設周辺自然環境保全 廃棄物処理施設の整備時に移植した樹木を適切に管理するとともに、センター周辺道路等の環境美化活動等を実施し、自然環境の保全を行う。	春秋 2 回実施
(2) 希少植物保護 ビオトープに移植した希少植物の生育状況を確認するとともに、自生する植物の生態系保護活動の一環として観察会を開催し、地元小学生や地域住民と一緒に環境保全の大切さを学ぶ環境学習の場とする。	8 月 観察会開催

5 管理業務等（定款第 4 条第 6 号関係）

実施項目	目標
(1) 第Ⅱ期最終処分場 A 区画の土堰堤築造工事 災害廃棄物の受入等に伴い埋立が進んだ A 区画について、土堰堤を築造する。	第 1 工区土堰堤築造
(2) 第Ⅱ期最終処分場 C 区画整備工事 第Ⅱ期最終処分場の未供用埋立区画である C 区画の整備工事（遮水シート敷設等）を実施する。	C 区画整備完了
(3) 焼却業務の今後のあり方 焼却施設が 18 年を経過し経年劣化が著しく、今後、更なる修繕費の増額が見込まれることから、焼却業務の今後の方針を検討し決定する。	最終決定

平成26年度 収支予算書 (損益計算書ベース)

総括

平成26年 4月 1日から平成27年 3月31日まで

(単位:千円)

科目	予算額	前年度予算額 (補正後の予算※)	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①基本財産運用益				
基本財産受取利息	2	2	0	
②事業収益				
処理事業収入	1,421,000	1,902,000	△ 481,000	
処理事業収入(建設基金振替)	9,500	9,594	△ 94	
③受取補助金等				
受取補助金	234	234	0	
受取補助金等振替額	211,346	172,043	39,303	
④雑収益				
受取利息	1,502	1,502	0	
雑収益	4,642	4,642	0	
経常収益計	1,648,226	2,090,017	△ 441,791	
(2) 経常費用				
①事業費	(1,361,135)	(1,635,985)	(△ 274,850)	
役員報酬	3,130	2,915	215	
給料手当	17,692	17,699	△ 7	
臨時雇賃金	13,558	11,947	1,611	
退職給付費用	1,188	1,293	△ 105	
福利厚生費	6,778	5,940	838	
賞与引当金繰入額	1,250	1,232	18	
旅費交通費	1,000	370	630	
通信運搬費	4,490	4,204	286	
減価償却費	565,014	547,842	17,172	
消耗品費	61,491	53,475	8,016	
修繕費	190,596	129,125	61,471	
点検料	56,842	64,884	△ 8,042	
燃料費	56,349	59,935	△ 3,586	
光熱水料費	77,286	75,862	1,424	
賃借料	7,240	7,869	△ 629	
保険料	18,400	18,272	128	
租税公課	24,721	24,979	△ 258	
支払負担金	17,879	17,629	250	
支払利息	25,302	36,169	△ 10,867	
手数料	2,294	2,330	△ 36	
委託費	160,510	177,760	△ 17,250	
貸倒損失	2,000	2,000	0	
貸倒引当金繰入	45,000	46,800	△ 1,800	
災害防止準備金繰入	0	324,310	△ 324,310	
その他 事業費	1,125	1,144	△ 19	
②管理費	(9,355)	(8,443)	(912)	
役員報酬	3,725	3,283	442	
給料手当	1,750	1,534	216	
退職給付費用	104	113	△ 9	
福利厚生費	800	734	66	
賞与引当金繰入額	124	120	4	
旅費交通費	200	200	0	
減価償却費	481	482	△ 1	
光熱水料費	685	685	0	
租税公課	191	191	0	
支払利息	0	108	△ 108	
手数料	950	700	250	
その他 管理費	345	293	52	
経常費用計	1,370,490	1,644,428	△ 273,938	
当期経常増減額	277,736	445,589	△ 167,853	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
貸倒引当金戻入額	46,800	3,132	43,668	
経常外収益計	46,800	3,132	43,668	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	1,000	1,000	0	
経常外費用計	1,000	1,000	0	
当期経常外増減額	45,800	2,132	43,668	
税引前当期一般正味財産増減額	323,536	447,721	△ 124,185	
法人税・住民税及び事業税	37,477	143,270	△ 105,793	
当期一般正味財産増減額	286,059	304,451	△ 18,392	
一般正味財産期首残高	2,607,671	2,303,220	304,451	
一般正味財産期末残高	2,893,730	2,607,671	286,059	
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	211,346	172,043	39,303	
当期指定正味財産増減額	△ 211,346	△ 172,043	△ 39,303	
指定正味財産期首残高	1,023,801	1,195,844	△ 172,043	
指定正味財産期末残高	812,455	1,023,801	△ 211,346	
III 正味財産期末残高	3,706,185	3,631,472	74,713	